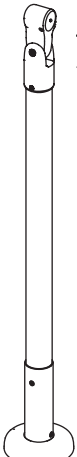








# 室内用手すりエンド支柱(アジャスト付)木製 BDE-35

## 取扱・施工説明書

この度は当製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
 ☆安全にご使用頂くために施工の際によくお読み頂き、以下の事を必ずお守りください。  
 ☆この取扱説明書は大切に保管してください。

### 梱包部品明細

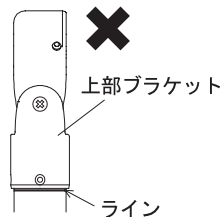
	室内用手すりエンド支柱 1本 木製(アジャスト付)		φ32用スペーサー (コーナー・エンド用)	1個
			ソケット取付けねじ (⊕なべタッピンねじ6×40)	6本
			ソケット取付けアンカー (オールアンカーCタイプM10×60)	3本
			アンカー用座金ナット (セレート付フランジナットM10用)	3個
			支柱上部固定ねじ (⊕丸皿タッピンねじ1種4×20)	2本
			手すり取付けねじ (⊕丸皿タッピンねじ1種3.5×16)	2本

### 取扱上の注意

- 玄関・床を掃除される際、ソケット内部に水分が入らないように注意してください。ソケット内部は通気性が悪く、腐食の原因となります。
- 長年ご使用されるとボルトやねじ類がゆるむことがありますので、定期的なゆるみを確認し、締め直してください。

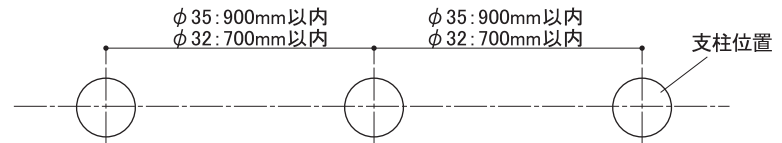
### 施工上の注意

- 当製品は室内用です。屋外では使用しないでください。
- φ35、φ32手すり兼用です。  
φ32手すりをご使用の場合は、φ32用スペーサーをご使用ください。
- 支柱取付ピッチは φ35手すりの場合、900mm以内  
φ32手すりの場合、700mm以内で取付けてください。
- 端部の持出しの長さは φ35手すりの場合、150mm以内  
φ32手すりの場合、140mm以内としてください。
- 支柱を取り付ける下地の確認を必ず行なってください。  
木製下地の場合、厚さ40mm以上  
コンクリート下地の場合、厚さ100mm以上
- 高さ調整をしない場合も、支柱上部固定ねじで支柱上部を必ず止めてください。
- 支柱を高くする場合、調整可能寸法は20mmです。  
支柱に高さ調整の限界を示すラインを入れています。  
支柱上部の固定ができなくなりますので、上部ブラケットの  
下端がラインを超える調整はしないでください。



### 施工手順

1. 支柱位置を決めます。



2. 支柱を取付けます。

【木製下地の場合】

①カバーをはずします。

②取付け穴の位置に墨だしをします。

③φ4.8mmの下穴をあけます。

④付属のソケット取付けねじで6ヶ所を固定します。

⑤カバーをかぶせます。

【コンクリート下地の場合】

①カバーをはずします。

②取付け穴の位置に墨だしをします。

③φ10.5mm 深さ45mmの下穴をあけます。

④付属のソケット取付けアンカーを3ヶ所に打ち込みます。

⑤アンカー用座金ナットで締め付けます。

⑥カバーをかぶせます。

（続きは裏面へ）

# 施工手順

## 3. 高さ調整をします。

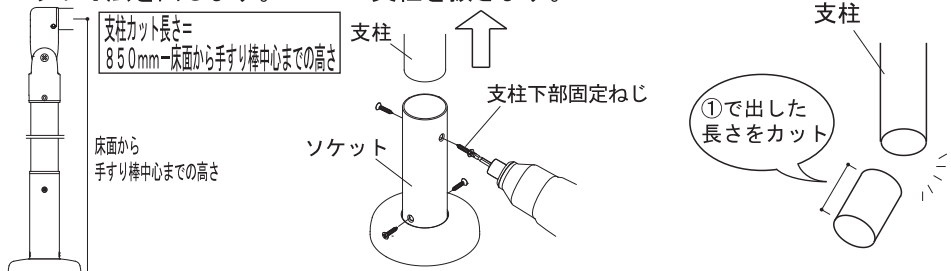
### 【高さ調整をしない場合】

- ①φ3.2mmの下穴をあけます。
- ②付属の支柱上部固定ねじで2ヶ所を固定します。

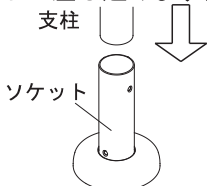


### 【高さを低くする場合】

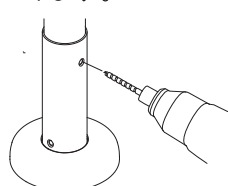
- ①床面から手すり中心までの高さを決め、支柱のカット寸法を出します。
- ②支柱下部固定ねじを4ヶ所はずし、ソケットから支柱を抜きます。
- ③支柱をカットします。



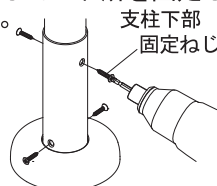
- ④カットした支柱をソケットに差し込みます。



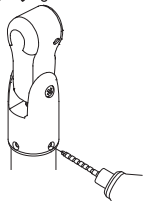
- ⑤φ3.2mmの下穴をあけます。



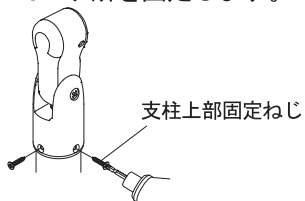
- ⑥②でははずした支柱下部固定ねじで4ヶ所を固定します。



- ⑦φ3.2mmの下穴をあけます。

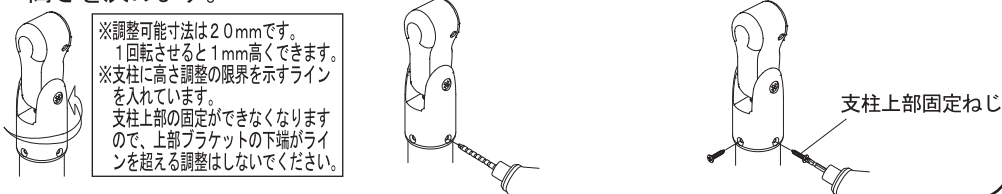


- ⑧付属の支柱上部固定ねじで2ヶ所を固定します。



### 【高さを高くする場合】

- ①支柱上部を左へ回転し、高さを決めます。
- ②φ3.2mmの下穴をあけます。
- ③付属の支柱上部固定ねじで2ヶ所を固定します。



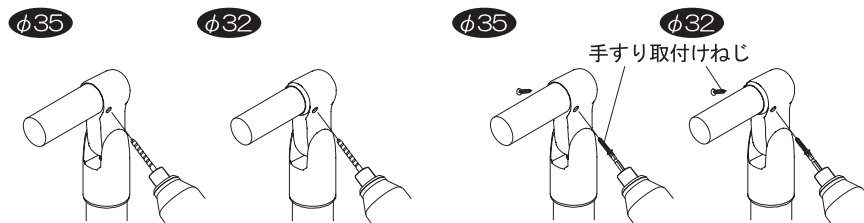
※調整可能寸法は20mmです。  
1回転させると1mm高くできます。  
※支柱に高さ調整の限界を示すラインを入れています。  
支柱上部の固定ができなくなりますので、上部ブラケットの下端がラインを超える調整はしないでください。

## 4. 手すり棒を取付けます。

- ①φ32の手すり棒を使用する場合は、付属のφ32用スペーサーをブラケットに差し込みます。
- ②手すり棒をブラケットに差し込みます。



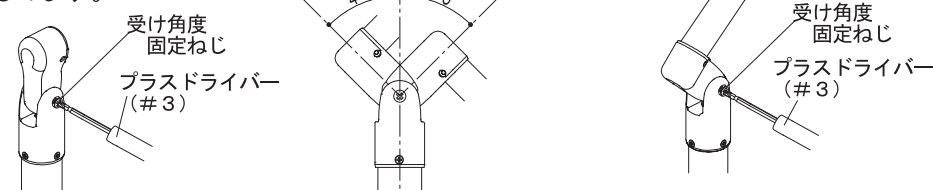
- ③φ2.8mmの下穴をあけます。



- ④付属の手すり取付けねじで2ヶ所固定します。

## 角度調整方法

- ①受け角度固定ねじをプラスドライバー(#3)でゆるめます。
- ②角度を合わせます。
- ③受け角度固定ねじを締め、固定します。



## 参考

支柱を3本以上使用する場合の通り出し、レベル出しをする際に参考にしてください。

### 【手順】

1. 施工手順の『2. 支柱を取付けます』の際に、床面への固定を仮固定とします。
2. 基準とする位置(通り・レベル)を決め、両端の支柱間に糸を張ります。
3. 中間の支柱の位置(通り)を張った糸に合わせます。
4. 支柱を完全に固定します。
5. 高さ調整をし、中間の支柱の位置(レベル)を張った糸に合わせます。

